

www.facebook.com/sizenmonosasi

http://sizenmonosasi.org



「地域の持続のコツと豊かさのモノサシ」

中津川にその答えを探しに行きます。

高知県の各地で「集落活動センター」が立ち上がっています。それぞれに個性があり、魅力もありますが、正直なところうまくまわっているのかどうか？なところも多いようです。

今回は四万十町大正の中津川地区の取り組みを聞かせていただき、そのコツを教えていただきつつ、豊かな地域とは何かを考え、参加者の皆様も交えて意見交換をしませんか。

なお、実費にて地域の皆様との懇親会も用意しますので、是非ご参加くださいませ。

* 懇親会および宿泊は要予約とさせていただきます。下記問い合わせ先までご連絡ください。

*「なぜ中津川の取り組みがうまくいっているのか？」 西本五十六さん(集落支援員)ほか地域の皆様

<http://shimantolife56.wixsite.com/sec-nakatugawa>

*「参加者を交えての意見交換」 ナビゲーター 谷川徹 (NPO法人環境の杜こうち)

2017年 **1月27日** 金曜日 **15:00~17:30頃** **参加費 無料**

場所 **中津川集落活動センター「こだま」** 高知県高岡郡四万十町大正中津川地藏院243-1

懇親会および宿泊のご案内

*6,000円/一人(素泊4,000円 夕食1,200円 朝食800円) 懇親会のみでの参加も可能です。

お問い合わせ・懇親会申込先

高知県における『暮らしの中の自然モノサシ市民調査』 運営 特定非営利活動法人 環境の杜こうち

〒780-0935 高知市旭町三丁目115番地 こうち男女共同参画センター3F

TEL: 088-802-2201 FAX:088-802-2205 担当 谷川 徹 e-mail info@sizenmonosasi.org

暮らしの中の自然モノサシとは？

高知は「自然が豊か」と思われており、暮らしと自然が重なり合いさらに豊かさが強調されています。しかし、普段の暮らしからは自然の現実は見えてきません。『豊かな自然』という言葉が実感を伴わないまま曖昧に使われ、現状が理解されず、保全等は専門家などの活動にとどまり、自然を消耗する経済活動から抜け出すことができず、重要な共有財産である『自然の豊かさ』の財産的価値(自然資源・生物多様性)が急激に失われています。

豊かな自然とは何かを県民目線で明確にし、財産である『自然の豊かさ』を守り高め、地域の持続性を生物多様性の視点で考え、地域の賢明な経済活動等へ移行するためのモノサシ指標を作り、市民調査を根付かせる為にイベント会場でのキーワード収集や、地域でのワークショップ開催を地域住民や行政、企業などと協力しながら行っています。

*この事業は平成28年度独立行政法人環境保全再生機構 地球環境基金の助成を受けて実施しています

